

通路の確保に関する合意等の取扱い

平成30年9月25日

大阪府 住宅まちづくり部 建築指導室 審査指導課

「建築基準法第43条第2項第2号の許可に関する判断基準」第3の規定により定めた提案基準3～8における「土地所有者による合意等」の確認方法について下記のとおり取扱う。

記

1. 合意等を証する図書について

- 「**協定書の締結の届出**」、「**協定書**」及び「**協定区域図**」を提出してください。
- なお、様式について、原則として「**協定書の締結の届出**」は（様式1）、「**協定書**」（様式2）・（様式3）・（様式4）のいずれかを使用するものとし、「**協定区域図**」は（参考例）に従って作成して下さい。

※ 許可申請書には以下のものを添付して下さい。

正本：届出書（原本）・協定書（写）・協定区域図（写）

副本：届出書（写）・協定書（写）・協定区域図（写）

（なお、協定書（写）・協定区域図（写）は、原本照合します。）

2. 作成上の注意事項について

- 地籍図又は地籍測量図及び土地登記簿謄本等により当該通路の地番や所有権を有する者を明確にしてください。
- 当該通路部分の所有権を有する者の住所と協定書の協定者(所有権を有する者)の住所が異なる場合は、住民票等により明確にしてください。
- 届出や協定書の印は、認印でも可とします。

【協定書の締結の届出】

平成 年 月 日

協定書の締結の届出

大阪府知事 へ

代表者又は届出者の住所氏名

印

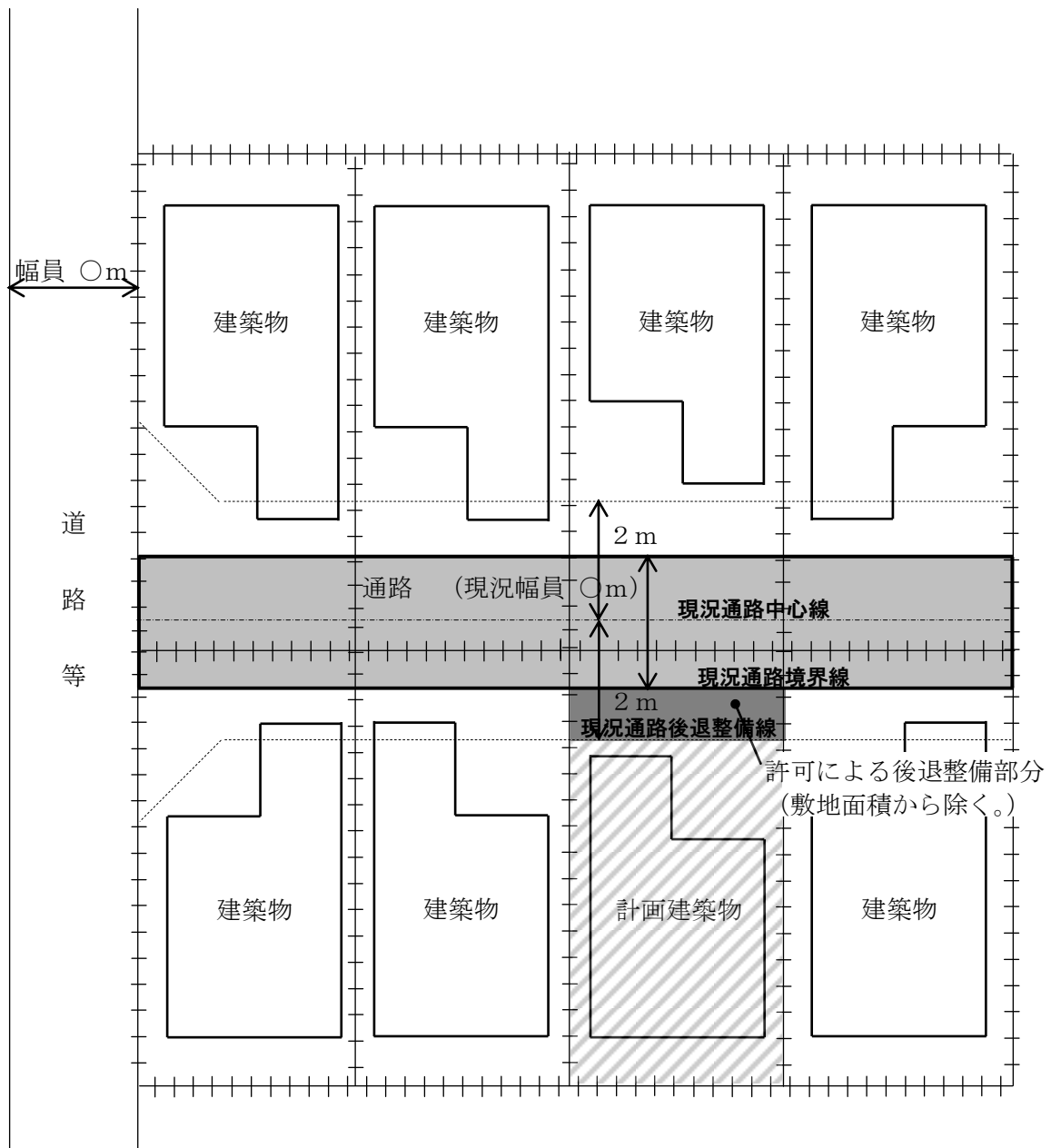
建築基準法第43条第2項第2号の適用にあたり、別添のとおり協定書を締結したので届け出ます。

(参考例)

※ 協定書と協定区域図が別紙の場合は、協定書の協定者（所有権を有する者）
全員の印により、割印をして下さい。

協定区域図 1 / ○○○

地名地番：○○市○○町○○番○○号



※地番界（++++++）、地番を記入する。

※ 協定書等の通路の幅員は、現況幅員とする。（ただし、提案基準に定める幅員以上であること。）